

警告

■ タイヤの性能を発揮するために

適正なタイヤ空気圧を維持してください。

タイヤ空気圧が適正に保たれていないと、次のようなことが起こるおそれがあり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

- 過度の摩耗
- 偏摩耗
- 操縦安定性の低下
- タイヤの過熱による破裂
- タイヤとホイールのあいだからの空気もれ
- ホイールの変形、タイヤの損傷
- 走行時にタイヤが損傷する可能性の増大
(路上障害物、道路のつなぎ目や段差など)

注意

■ タイヤ空気圧の点検・調整をしたあとは

タイヤのバルブキャップを確実に取り付けてください。

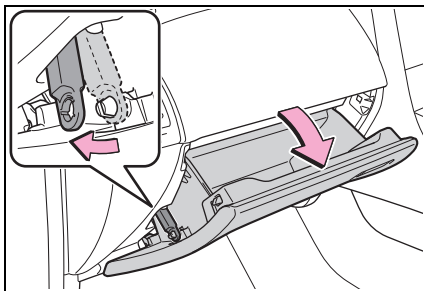
バルブキャップをはずしていると、ほこりや水分がバルブに入り空気もれ、タイヤの空気圧が低下するおそれがあります。

エアコンフィルターの交換

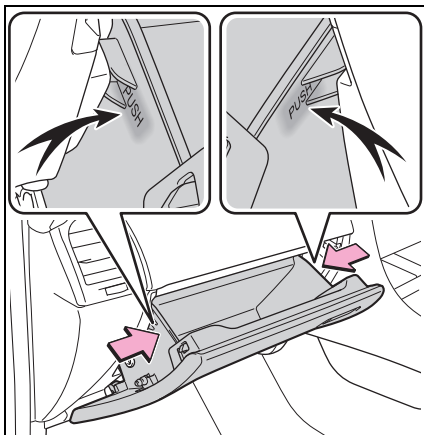
エアコンを快適にお使いいただくために、エアコンフィルターを定期的に交換してください。

交換するには

- 1 パワースイッチを OFF にする
充電コネクターが接続されていないことを確認してください。
- 2 グローブボックスを開き、ダンパーステーのピンをはずす

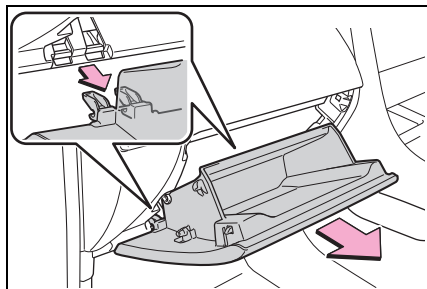


- 3 グローブボックス側面を内側に押し、上部のツメを片側ずつはずし、グローブボックスを支えながらゆっくりと全開させる

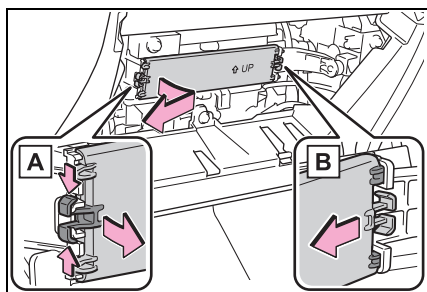


- 4 グローブボックスがいっぱいまで開いた状態から、少しだけ持ち上げた位置で手前に引き、グローブボックス下部の結合部をはずす

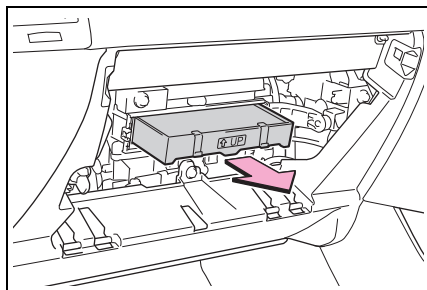
軽く引いても結合部がはずれない場合は、無理に引っ張らず、持ち上げる量を微調整しながら手前に引いてください。



- 5 フィルターカバーのロックをはずし (A)、ツメからフィルターカバーを抜き (B)、フィルターカバーを取りはずす

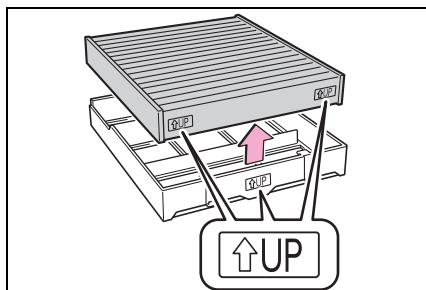


- 6 フィルターケースを取りはずす



- 7 フィルターケースからフィルターを取りはずし、新しいフィルターと交換する

「↑UP」マークの矢印が上を向くように取り付けます。



- 8 取り付けるときは、取りはずしたときと逆の手順で取り付ける

知識

■エアコンフィルターの交換について

エアコンフィルターは下記の時期を目安に交換してください。

15000km[7500km^{※1}]ごと、ただし12ヶ月をこえないこと^{※2}

^{※1}大都市や寒冷地など、交通量や粉じんの多い地区

^{※2}芳香剤などの使用により脱臭寿命が著しく低下する場合があります。エアコンの臭いが気になりだしたらフィルターを交換してください。

■エアコンの風量が減少したときは

フィルターの目詰まりが考えられますので、フィルターを交換してください。

警告

■ エアコンフィルターを交換するとき

充電コネクタが接続されていないことを確認してください。お守りいただかないと、作業中に駆動用電池冷却（→P.98）などにより、エアコンが作動する場合があります、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

注意

■ エアコンを使用するときの注意

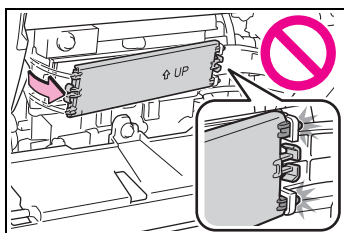
- フィルターを装着せずにエアコンを使用すると、故障の原因になることがあります。必ずフィルターを装着してください。
- フィルターは、交換するタイプです。水洗いやエアブローによる清掃はしないでください。

■ グローブボックスを取りはずすとき

必ず指定の手順（→P.579）に従って取りはずしてください。正しい方法で取りはずさない、グローブボックス下部の結合部が破損するおそれがあります。

■ フィルターカバーの破損を防ぐために

フィルターカバーのロックをはずすときに、フィルターカバーを矢印の方向に動かす際は、ツメに無理な力がかからないように注意してください。ツメが破損するおそれがあります。



DC / DC コンバータ冷却用吸入口の清掃

補機バッテリーあがりを防ぐために、DC / DC コンバータ冷却用吸入口が目づまりしていないか、定期的に点検してください。ほこりがたまっているときやマルチインフォメーションディスプレイに“DCDC コンバータの冷却部品のメンテナンス必要 取扱書を確認”が表示されたときは、次の要領で清掃してください。

知識

■ 吸入口の清掃について

- 吸入口／フィルターにほこりがたまるなどして目づまりした状態で走行し続けると、DC / DC コンバータの冷却に悪影響をおよぼします。DC / DC コンバータの冷却性能・出力に制限がかかるなどすると、補機バッテリーあがりにつながる場合があります。吸入口にほこりなどがたまらないよう、定期的に点検・清掃をしてください。
- 誤った取り扱いをすると、吸入口カバーまたはフィルターが損傷するおそれがあります。ご自身での清掃に不安がある場合は、トヨタ販売店にご相談ください。